

R8年度の主要な取り組み

子育て、幼児教育・保育

- 妊婦健康診査の補助上限額等を14回12万円から17回13万5,000円に引上げ
- 大阪府下2番目の見守りおむつ定期便事業で育児用品を月額1,500円相当から3,000円相当に増額
- 放課後児童会で、保護者負担であった一部教材費を公費負担で共用物品として整備

地域・高齢者・障がい福祉、健康

- 外出支援制度で、高齢者・障がい者の移動手段の確保を図るため、おりひめバスやタクシーを活用した際の支援額を4,600円から6,000円に、1万6,500円を1万8,000円に増額
- がん検診で、新たに胃内視鏡検査を導入



防災・減災

- 防災拠点整備指針と備蓄計画を一元化し、防災拠点整備計画の策定
- 寺作業所跡地をはじめ、各地域の防災公園・倉庫等の防災拠点を整備
- 私部西草川、長砂雨水幹線での浸水対策事業実施

学校教育、教育環境

- 大阪府下唯一小学校3年生まで30人以下学級を実施
- 学力向上の鍵となる「家庭学習」の質向上のため、生成AIを活用した学習支援を展開
- 全小学校区各2箇所の通学路の誘導員配置等、通学路の安全対策(引き続き実施)

生涯学習

- いきいきランド交野で、サブアリーナの特定天井耐震工事、プールの採暖室とジャグジーの改修工事を実施
- 星の里いわふねエリアの魅力向上と集客力を促進するため、シャワーブース増設等の環境整備
- 倉治図書館の避難所機能強化を図るため、トイレ大規模改修や教育文化会館との施設間の連絡通路を設置

消防・救急、暮らしの安全・安心

- R8年度、消防救急デジタル無線設備の更新に係る実施設計
- 消防本部と星田消防分団による消防ポンプ自動車等の更新
- 救急車の適正利用の呼掛け強化
- 高齢者運転免許証の自主返納による補助額を1万円から1万2,000円に増額

都市環境・住環境

- 持続可能な移動手段が確保できるまちづくりを推進するため、地域公共交通計画を策定
- 寺・向井田地区まちづくりでは、地権者等の支援を継続し、協議会設立や、まちづくりの検討パートナーを選定。河内磐船駅と津田駅区間のJR新駅設置は、JR西日本と勉強会を継続して実施
- 空き家対策で、管理不全空き家等の指定をより積極的に実施。空き家セミナーの開催や、中古住宅流通促進を目的とした補助制度を推進

道路・上下水道

- 渋滞緩和のためR7年度、交野駅前交差点への右折レーンを追加。R8年度、現在2レーンの砂子坂交差点に3レーン目(左折専用レーン)を設置(改良工事)
- 優先度の高い路線(道路)から舗装補修工事を実施
- 水道管では、低区配水池への送水管や、避難所・防災拠点等への配水枝管の更新・耐震化を実施

緑地・公園

- 倉治1丁目高架下ボール遊び広場のスケボー施設にセクション(障害物・構造物の総称)を設置。
- 私部南2丁目ちびっこ広場の整備
- 星田公園でバスケットコート等の設計



自然、歴史・文化財

- 公用・公共施設、小中学校・公園・自転車駐車場のLED化工事
- R7年度に購入した私部城跡で試掘調査を実施し本郭と二郭を中心に保存・活用



おわりに

R8.9月に交野市長選挙が執行されるため、改めて民意を仰ぐ必要がある施策(ルクセンブルクパビリオン部材の再利用・星の里いわふね駐車場整備)は一旦立ち止まって、交野市民の皆様の民意を仰ぐべきと思っています。

私は、これまでの施策が残任期でより良い形で実を結ぶよう、人口減少・少子高齢化の中、人口増に転じた交野市のさらなる発展の継続につながるよう全力で市政運営を担ってまいります。



市HP



市議会中継

